



YAMAHA

パス充電器取扱説明書

適応機種

PAS PY24/26、PJ24/26、PQ24/26、
PZ24/26(ニカド、ニッケル水素電池共用)

はじめに

◆お客様へ

お買い上げ誠にありがとうございます。

本書にはPAS充電器の正しい取扱方法と注意事項について説明してあります。商品を正しくお使いいただくために、ご使用前に必ず本書をよくお読みいただき、ご不明な点は販売店にお問い合わせください。

本書は、PASの取扱説明書および本品の取付に際して取り外した部品と一緒に保管してください。PASを譲られるときは、この説明書もお渡しください。

◆販売店様へ

本製品の商品説明および取り扱い上の注意点を、お客様に充分ご説明いただくようお願い申し上げます。

本書および本品の取付に際して取り外した部品は、必ずお客様にお渡しください。

本書では正しい取り扱いに関する事項を下記のシンボルマークで表示しています。

警告 取り扱いを誤った場合、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。

注意 取り扱いを誤った場合、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

要点 正しい取扱方法や、作業上のポイントを示してあります。

ご使用の前に

警告

ご使用前に、車両本体付属の取扱説明書をよくお読みいただきご理解の上、ご使用ください。

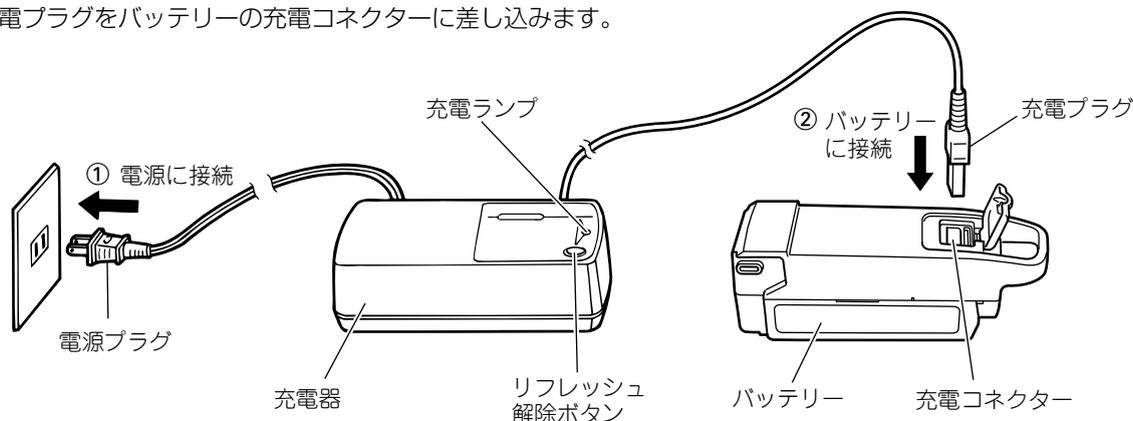
使用方法

この充電器でバッテリーを充電するには、“通常充電”とバッテリーを回復させながら行なう“リフレッシュ充電”の二通りの方法があります。

“リフレッシュ充電”とは、完全放電と充電を自動的に行う充電方法です。ニカドおよびニッケル水素電池は、リフレッシュ充電を行うとバッテリーの性能を回復させ、走行できる距離の低下を防ぐことができます。月一回または走行できる距離が著しく短くなった場合に“リフレッシュ充電”を行なってください。

バッテリーを車両本体より取り外して充電をする場合

- ① バッテリーを車両本体より取り外します。
- ② 充電器の電源プラグを家庭用のコンセント（100V）に差し込みます。
- ③ 充電器の充電プラグをバッテリーの充電コネクタに差し込みます。



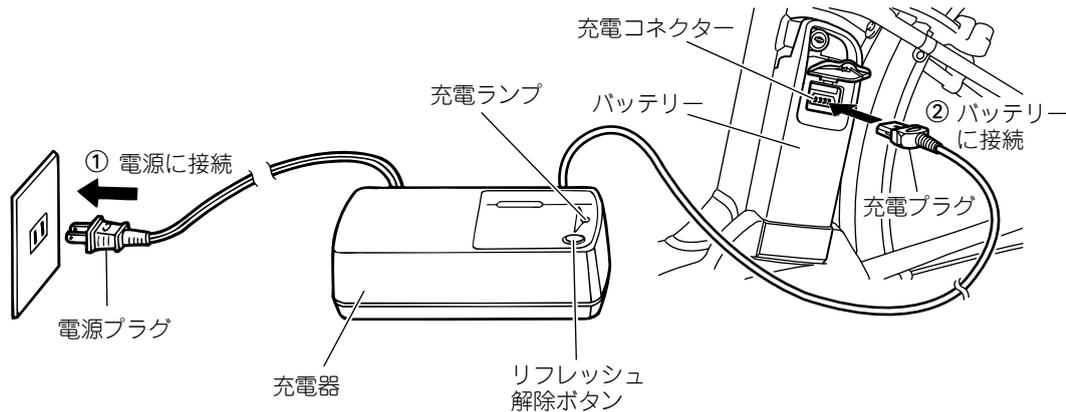
要点

- 充電器を電源（家庭用100Vコンセント）とバッテリーに接続すると、自動的に充電を行ないます。
- 充電が完了すると充電器の電源は自動的に切れます。

- ④ 充電器の充電プラグをバッテリーのコネクタ部から抜きます。
- ⑤ 充電器の電源プラグを家庭用のコンセントから抜きます。
- ⑥ バッテリーを車両本体に組み付けます。

バッテリーを車両本体に取り付けたまま充電をする場合

- ① メインスイッチを“OFF”にして、充電コネクター部のカバーを開けます。
- ② 充電器を接続します。(バッテリーを車両本体より取り外して充電する場合は参照)



⚠ 注意

充電中にペダル（クランク）を回したり、PASを移動したりしないでください。充電器のコードがペダル（クランク）などに絡まって損傷することがあります。

- ③ 充電が完了したら充電器の充電プラグをバッテリーのコネクター部および電源プラグを家庭用のコンセントから抜きます。

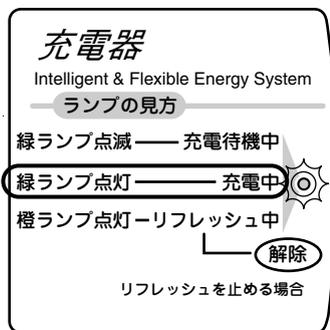
要 点

- 充電器に水がかかったり、ほこりが溜らないようにしてください。
- 充電をしていない時は、充電器の電源プラグをコンセントから抜いておいてください。

通常充電

充電器を家庭用のコンセントとバッテリーに接続するだけで、充電完了まで自動的に行ないます。

通常充電中のランプは、以下のように表示されます。

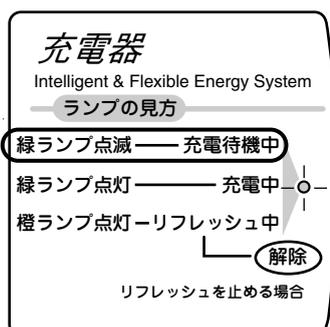


緑ランプ点灯 → 通常充電中です。

充電が完了すると、ランプが消灯します。ランプが消灯したら、バッテリーと充電器の接続を取り外してください。

充電待ち

充電待ちのランプは、以下のように表示されます。



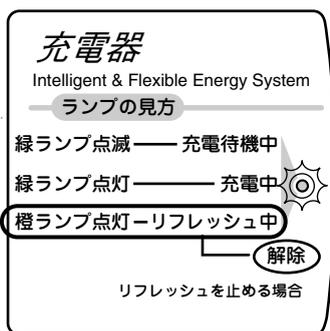
緑ランプ点滅 → 充電待機中です。
(遅い点滅)

バッテリー内の温度が0～38℃の範囲内でないときは、充電ランプが緑色で遅く点滅し、充電待ちの状態をお知らせします。充電できる温度になると充電ランプが緑色の点灯に変わり、自動的に充電が始まります。この場合、通常充電より充電ランプの点滅時間分だけ長くなります。(気温が充電可能な範囲でも、走行直後はバッテリー温度が上昇しているため充電できない場合があります。)

リフレッシュ充電

バッテリーのリフレッシュが必要となった場合、充電器が判断して自動的にリフレッシュ充電が始まります

リフレッシュ充電中のランプは、以下のように表示されます。



橙ランプ点灯 → リフレッシュ放電中です。

リフレッシュ放電終了後は、自動的に通常充電を開始します。

リフレッシュ充電の解除

リフレッシュ充電を中止したいとき

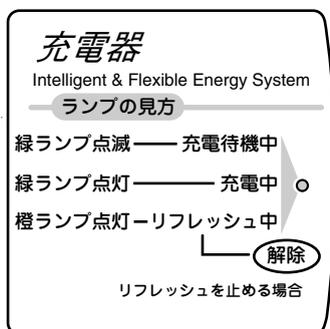


- 時間に余裕がないときなどリフレッシュ充電を中止したいときは、**解除ボタンを3秒以上押し続けると解除**できます。
- 解除されると充電ランプは橙色から緑色の点灯に変わり、通常充電を開始します。
- 解除したリフレッシュ充電は、次回の充電時に繰り越されます。
- 次回の充電時には必ず、リフレッシュ充電を行なってください。
- リフレッシュの解除は続けて行なわないでください。

充電器の異常

通常充電中に温度異常があったとき、または充電器が故障したときは次のように表示されます。

充電器の異常時のランプは、以下のように表示されます。

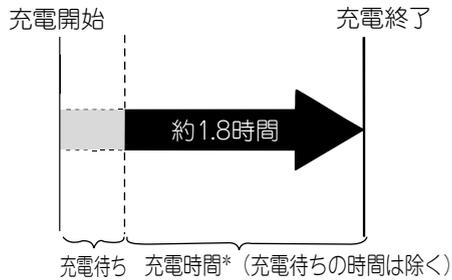


橙ランプ点滅、
赤ランプ点滅 → 充電器の故障が考えられます。販売店へご相談
または
赤ランプ点灯 → ください。

充電時間

●通常充電

充電時間は、充電前の走行状態やバッテリー残量、外気温により異なりますが、残量ランプ点滅まで乗ると約1.8時間です。



*新品バッテリーの初回充電や長期放置後の充電およびリフレッシュ後の充電に要する時間は、約1.9時間（最長）です。

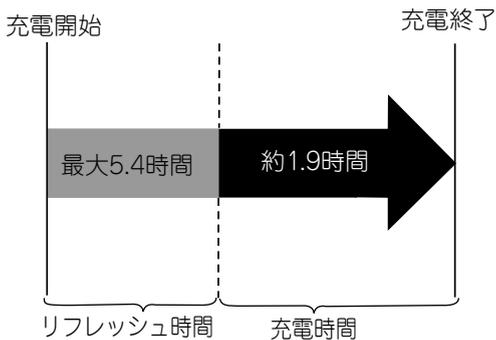
▲ 注意

充電中、異常に気がいたら直ちに充電を中止してください。

●リフレッシュ充電

リフレッシュ充電の場合は通常充電時間にリフレッシュ時間が加わりますので、時間に余裕のあるときに行なってください。

リフレッシュ充電時間はバッテリー残量により異なりますが、最長7.3時間です。



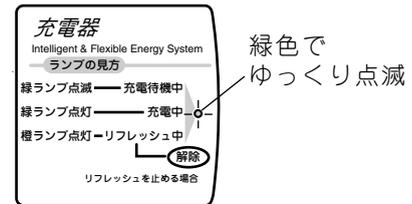
要 点

- リフレッシュ時間は、バッテリーの残量によって異なります。バッテリー残量が少なくなるとリフレッシュをすると短時間ですみます。
- 上記充電時間は、New PAS (PZ24/26) の場合です。車種により異なりますので、ご所有の PAS 取扱説明書をご参照ください。

●充電待ち

バッテリー温度が0℃～38℃の範囲にある場合は、充電待ちはありません。

バッテリー温度が0℃以下または38℃以上のときは、充電器のランプが緑色でゆっくり点滅をして充電待ちをします。充電可能温度になるとランプが緑色の点灯に変わり、自動的に充電を開始します。



<充電待ち>

要 点

- 充電が完了すると充電器の電源は自動的に切れます。使用しないときは、安全のためコンセントから電源プラグを抜いて保管してください。
- 充電完了は、屋外へ放置しないようにしてください。



YAMAHA

ヤマハ発動機販売株式会社

〒438-0016 静岡県磐田市岩井 2000-1

〒432-8058 静岡県浜松市新橋町 1103

株式会社 **ワイズギア**

TEL 053-443-2180 FAX 053-443-2187